

サウンディング調査の概要

1 調査の目的

中心市街地のにぎわい創出に向け、民間事業者、土地・建物所有者、関係団体等との対話を通じ、事業アイデア、市場性、実現可能な事業手法及び活用可能な土地・建物を把握する調査です。

2 提案を求める方向性

方向性	主な内容
①公共機能を含む官民連携による拠点整備（※1）	子育て支援、子どもの遊び・体験、多世代交流等の公共機能と、飲食・滞在等の民間機能を組み合わせた拠点に関する提案
②民間主体によるにぎわい施設等の整備	飲食、物販、観光、サービス、オフィス等の民間事業によるにぎわい創出や、既存建物・複数敷地等を活用する提案
③土地・建物に関する情報提供等	活用可能な土地・建物の売却・賃貸等の意向、①及び②を組み合わせた提案、又は①及び②にとらわれない提案・情報提供

※1 具体的な手法の一つとして、「おもちゃ美術館」の導入可能性も検討していますが、導入が決定しているものではありません。これに限定せず、松浦ならではの幅広い提案を求めます。

3 対話で確認したい主な事項

項目	内容
場所・土地建物	活用可能な土地・建物、売却・賃貸等の意向、接道、駐車場、権利関係等
機能・コンセプト	市民の日常利用、市外からの誘客、交流人口の拡大につながる機能や松浦ならではの考え方
事業の進め方	事業主体、管理運営、官民の役割分担、概算事業費、事業化までの期間、本市に求める支援等

4 対話の手法

○ 対話は個別・非公開	○ 参加者の名称は非公表
○ 参加費用は参加者負担	○ 参加実績による優位性なし
○ 報酬等の提供なし	○ 結果は参加者を特定せず概要公表

5 調査の流れ

1 公表	2 質問・回答	3 参加申込	4 日程調整	5 個別対話	6 結果公表
------	---------	--------	--------	--------	--------

対象区域：松浦市立地適正化計画に定める志佐地域の都市機能誘導区域です。詳細は、実施要領及び別添「対象区域図」をご確認ください。